

2024年度 第3回 社会福祉士実習指導者フォローアップ研修会のご案内

「240時間・2か所実習の繋がり」

主催：一般社団法人 宮城県社会福祉士会
後援：宮城県医療ソーシャルワーカー協会

2021年から社会福祉士養成が新カリキュラムとなり、「240時間・2か所以上の実習」が必要になりました。実習生、養成校、実習指導者も2か所以上の実習をいかに準備・実施し、効果的に実施できる方法を模索しているのが現状といえます。また、2024年度は新カリキュラムの養成課程の第一世代の学生が卒業することになります。一度、新カリキュラムの社会福祉士実習の有り様についても振り返る必要がある時期といえるのではないのでしょうか。

養成校教員、実習生、180時間・60時間実習の実習指導者の実習報告を通して、「240時間・2か所の社会福祉士実習の繋がり」について皆様と考え、新カリキュラムの社会福祉士実習に関する理解を深める機会としたいと考えております。今回のフォローアップ研修は「240時間・2か所実習の繋がりを知る」を目的とします。

1. 日程：令和7年2月16日(日) 13:30~17:00 (受付開始 13:00~)

2. 受講方法：ハイブリッド方式

①会場参加 30名

PROP三条館 2階研修室 (仙台市青葉区三条町10-19)

※会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

②オンラインセミナー (Zoomを使用) ※人数制限なし

3. 受講費：会員無料、非会員2000円

4. 研修テーマ「240時間・2か所実習の繋がり」

5. 受講対象者 実習指導者講習会修了者および実習指導者、養成校教員等

6. 受講申込方法：下記URLかQRコードでお申し込みください

URL <https://forms.gle/spw2PUIVeeSAuzau7>

QRコード →



7. 申込締切：令和7年2月3日(月)

8. 事前準備のご案内

本研修を受講するにあたり、「新版 社会福祉士実習指導者テキスト (公益社団法人日本社会福祉士会編集)」を準備いただき、受講していただくことをお勧めいたします。

9. その他

①オンライン参加の方には2月12日(水)までに、お申込みいただいたメールアドレス宛に配信用ミーティングIDを送信いたします。2月13日以降もミーティングIDが届かない場合はご連絡をお願いいたします。

②非会員の方の入金方法は後日メールにて連絡をいたします。

【問合せ先】 一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局

住所：〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19 PROP三条館内

TEL：022-233-0296 FAX：022-393-6296

Eメール：mail@macsw.jp

「社会福祉士実習指導者フォローアップ研修プログラム」

1. 研修テーマ

「240 時間・2 か所実習の繋がり」

2. 研修内容

(1) 新カリキュラムの 240 時間・2 か所実習の要点、実施について繋がり意識して理解する

(2) グループワークを通じて、2 か所実習の準備、実施ができる学びを得る

令和 7 年 2 月 16 日 (日)

時 間	内 容
13:00~13:30	受 付
13:30~13:35	開会挨拶、オリエンテーション 宮城県社会福祉士会実習指導委員会 委員長 鈴木達也
13:35~14:25	【講義】 「本校の社会福祉士養成における新カリキュラムと社会福祉士実習に対する取り組み」 福島学院大学 教授 日下輝美氏
14:35~15:50	【240 時間・2 か所実習の実践報告】 【養成校報告】 福島学院大学 教授 日下輝美氏 【学生】 福島学院大学 菅原あかり氏 【180 時間実習】 総合南東北病院 菊地知憲氏 【60 時間実習の実践報告】 柴田町地域包括支援センター 稲荷智康氏 【進行】 宮城県社会福祉士会 菊地知憲
16:00~16:40	グループワーク 「社会福祉士実習の実施状況の共有」 「240 時間・2 か所実習の取り組みと課題」 「2 か所実習の繋がり意識」
16:40~16:55	情報共有
16:55~17:00	閉会